

市長定例会見

令和5年7月12日（水曜日）10時00分～

- 1 「こどもおしごとチャレンジ」の取組について
- 2 民間主導型アンテナショップの設置について



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



「こどもおしごとチャレンジ」コンセプト

コドモシコトタイケン



しごとは、たのしいからはじまる。

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



「こどもおしごとチャレンジ」コンセプト



しごとは、たのしいからはじまる。

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



こどもおしごとチャレンジの概要

(1) 対象 小学生（主に、小学3～6年生）

(2) 目的 体験を通じて、楽しみを提供
将来に向けて視野を広げるきっかけづくり
子どもの成長を支援

(3) 手段・成果 「仕事体験」+「楽しさ」

- ・近隣では経験できない体験・職業にも出会える
- ・いろいろな職業に興味を持つ
- ・将来、社会人・職業人として自立していくための意欲・態度や能力を身に付けるきっかけとなる

(4) 実施場所 ペアシティ三原西館を中心に、本郷生涯学習センター、
くい文化センター、大和文化センター など

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



こどもおしごとチャレンジの概要

	名称	概要
1	こどもおしごとチャレンジ講座 「FUNチャレンジ」の開催 予算額：10,000千円	<ul style="list-style-type: none">・仕事体験講座や職場体験を実施・毎月、土・日曜日を基本に定期開催・市内外の各種企業・事業者等と連携・第1回講座を7/23(日)開催。7/18(火)17時まで申込受付中
2	こどもおしごとオンライン講座 「FUNオンライン」の開催 予算額：2,000千円	<ul style="list-style-type: none">・楽しみながら、将来の仕事・職業への関心や探求心を育むオンライン講座を開催（月1回ライブ配信）・社会で活用できる知識などを学ぶ・第1回ライブ講座を7/28(金)開催。7/25(火)17時まで申込受付中
3	こどもおしごと体験イベント 「FUNフェスティバル」の開催 予算額：2,000千円	<ul style="list-style-type: none">・企業等の取組から仕事・職業等を学ぶイベント（年1回開催）・子どもとさまざまな企業・会社との出会いの創出・セミナー・講演形式、展示・ブース形式で、11/19(日)に開催予定
4	こどもおしごと学びの拠点づくり 映像コーナー 「FUNスポット」の設置など 予算額：6,000千円	<ul style="list-style-type: none">・ペアシティ三原西館2階 児童館「ラフラフ」隣接の談話ホールに映像コーナーを設置・7/23(日)14時～オープン・あわせて、仕事・職業を紹介する映像、講座の様子や告知などの映像の制作・発信・映像は、コーナーやYouTubeで視聴可能

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験講座「FUNチャレンジ」の概要



項目	内容
開催回数	・体験講座：月3回程度 計25回以上 ・職場体験：月1回程度 計 9回以上 ・連続講座（企画～準備～実践）全 3回 計37回以上
開催曜日	年間を通じて、毎月土・日曜日を基本に定期開催。夏休みなどは平日にも開催
開催場所	・ペアシティ三原西館（市民ギャラリー、児童館、会議室など） ・本郷生涯学習センター、くい文化センター、大和文化センター ・各企業・事業者等の職場 など
対象	小学生（※市内在住・在学を優先）
参加費	無料
講師	市内外の各種企業・事業者など
申込方法	WEB, LINE, 電話（申込多数の場合抽選）



▲仕事体験（イメージ）

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験講座「FUNチャレンジ」の7・8月の内容



日時	場所	定員・対象	内容
7/23 (日) 14:30～16:45	ペアシティ 三原西館	①小学3～6年生・ 保護者 120名 ②小学3～6年生60名 (15名×4職種)	<p>①オープニング講演 60分 講師：気象予報士・気象キャスター 勝丸 恒子 氏 演題：天気予報のおしごと</p> <p>②体験講座 60分 職種：スイーツ開発者、ウェディングプランナー、 フラワーデザイナー、キャンドルアーティスト</p>
7/30 (日) ①11:00～12:00 ②13:00～14:00	広島空港	①小学1～3年生30名 ②小学4～6年生30名	<p>J A L 連携「空育 お仕事講座」</p> <p>①体験講座（クイズ形式）・折り紙ヒコーキ教室 60分 ②体験講座 60分 職種：航空会社客室乗務員</p>
8/6 (日) 13:30～16:00	ペアシティ 三原西館	小学3～6年生120名 (1講座15名×4職種×2回転)	<p>体験講座 60分×2回転 職種：ヨーコアーティスト、アロマセラピスト、舞台俳優、建築家</p>
8/7 (月) 14:00～16:00	三原市役所	小学5・6年生10名	<p>体験講座（市長のおしごと 市長業務の説明・体験など） 2時間 職種：市長</p>
8/22 (火) 7:00～12:00	須波港 ～瀬戸内海	小学4～6年生10名	<p>職場体験（タコつば漁、映像視聴など） 5時間 職種：漁業従事者</p>
8/24 (木) 10:00～12:00	三原税務署	小学5・6年生15名	<p>職場体験（職場見学、映像視聴、税関係事務体験など） 2時間 職種：税務署職員</p>
8/26 (土) 10:00～12:30	ペアシティ 三原西館	小学3～6年生120名 (1講座15名×4職種×2回転)	<p>体験講座 60分×2回転 職種：フードスタイリスト、シンガーソングライター、薬剤師、販売業(寝具)</p>

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



子どもたちが参加したくなる仕組みづくり

講座などに参加した子どもたちへのオシゴトグッズの配付



▲オシゴトカバン



▲オシゴト社員証



▲オシゴト通帳（スタンプカード）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



オンライン講座「FUNオンライン」の概要



項目	内容
日 時	<ul style="list-style-type: none">令和5年7月～令和6年2月、新規講座月1回毎月第4金曜日 17時～17時40分（1回40分）ライブ配信7月のライブ講座は28日(金)開催
方 法	<ul style="list-style-type: none">オンライン録画の視聴は随時可能
対 象	市内在住・在学の小学3～6年生
参 加 費	無料
内 容	仕事・職業の紹介、社会の仕組み、ビジネス、お金の流れなどを学ぶオンライン講座
申込方法	WEB、電話
その他の情報	児童館 談話ホールの映像コーナー等でも録画を配信予定



▲▼オンライン講座（イメージ）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



オンライン講座「FUNオンライン」の概要

7月 ①仕事・職業を学ぶ！講座



仕事・職業を学ぶ

業種と職種の違いについて学び、働く選択肢の多様性を学びます。

8月 ②社会の仕組みを学ぶ！講座



社会の仕組みを学ぶ

世の中の成り立ちや、経済の仕組みを学び、社会への理解を深めます。

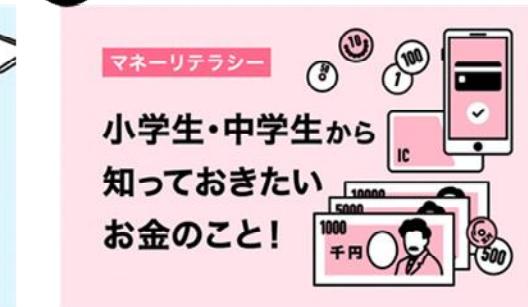
9月 ③ビジネスを学ぶ！講座



働くことの大切さを学ぶ

ビジネスとはどういうことかを学び、会社の役割や働くことの大切さを学びます。

10月 ④マネーリテラシー講座



お金の流れを学ぶ

お金の流れや仕組みを学び、経済の成り立ちを理解します。

11月 ⑤マーケティング講座



マーケティングを学ぶ

みんなが、どんな商品を買いたいと思うのかを分析し商品が開発される仕組みを学びます。

12月 ⑥プレゼンテーション講座



プレゼンテーションを学ぶ

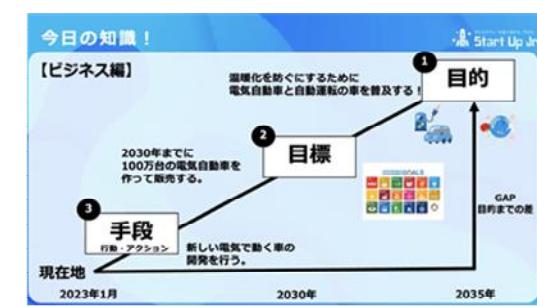
自分の考えを明確に伝えるコツや共感を得る伝え方を学びます。

1月 ⑦起業スタートアップ講座



起業・スタートアップについて学ぶ
会社を立ち上げることや、事業計画のつくり方を学びます。

2月 ⑧未来キャリア講座



自分の未来のキャリアを考える

人生のアクションプランを考え、目的、目標、行動の大切さを学びます。

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



体験イベント「FUNフェスティバル」の概要



項目	内容
日 時	令和5年11月19日（日）13時～16時（予定）
場 所	ペアシティ三原西館 市民ギャラリー・児童館など
対象・定員	小学1～6年生・保護者 計200名（市内在住・在学を優先）
参 加 費	無料
出 展	企業8社程度
内 容	<ul style="list-style-type: none">セミナー・講演形式での「仕事」「職業」「企業の取組」などについての学びの提供展示ブース形式での学び・体験の提供
申込方法	WEB, 電話（申込多数の場合抽選）



▲▼フェスティバル（イメージ）



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



映像コーナー「FUNスポット」の概要



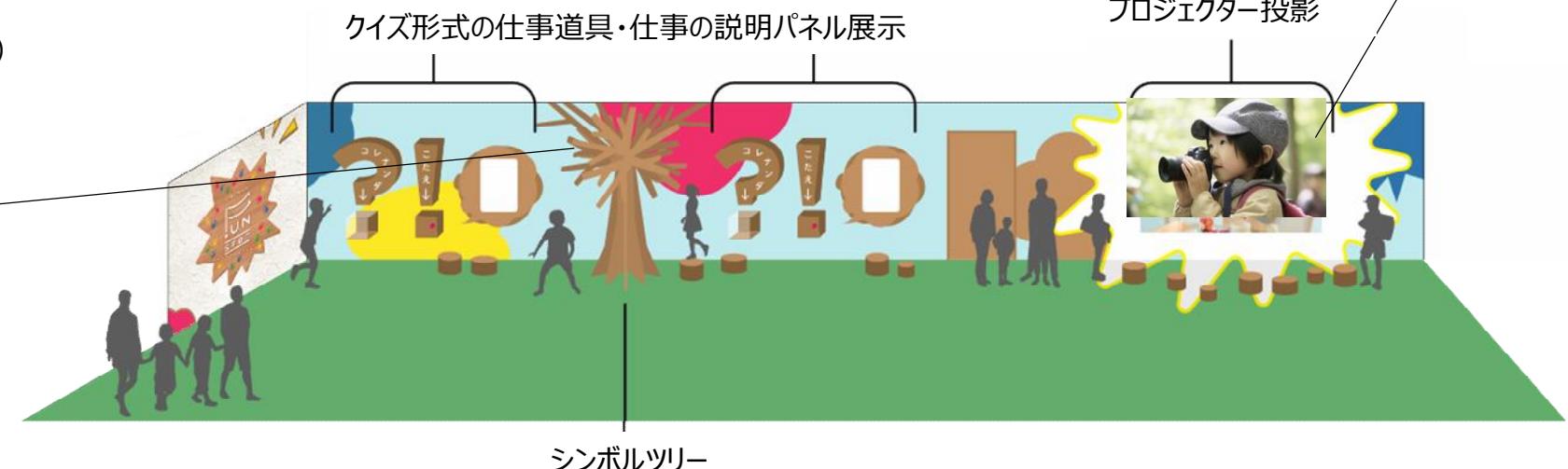
- ・ペアシティ三原西館2階 児童館「ラフラフ」隣接の談話ホールに設置
- ・コーナーは、子どもたちが仕事・職業を発見できる場所で、公園のような雰囲気を演出
- ・プロジェクター投影、クイズ形式の展示、仕事の説明パネルなどを設置
- ・シンボルツリーには、講座に参加した子どもたちの将来の夢や仕事を描いた短冊、写真などの吊り下げが可能
- ・7/23(日)14時に、第1回仕事体験講座の開催にあわせてコーナーをオープン。
- オープンに先立ち、13時から、イラストレーターとのシンボルツリーの飾り付けイベントを開催（予約不要）



▼シンボルツリー飾りつけ（イメージ）



クイズ形式の仕事道具・仕事の説明パネル展示



「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



仕事等を紹介する映像「FUNチャンネル」の概要



- ・子ども向けに、仕事・職業や企業の取組などを紹介する映像「FUNチャンネル」を順次、制作・配信
- ・映像は、映像コーナー「FUNスポット」やYouTubeで視聴可能



▲仕事を紹介する映像（イメージ）



▲市内企業や職場を紹介する映像（イメージ）



▲体験講座の様子を紹介する映像（イメージ）



▲体験講座の告知
映像（イメージ）

「こどもおしごとチャレンジ」の取組について



プロモーション動画による情報発信

- ・7月1日から、新たに制作した動画により、おしごとチャレンジの取組の告知を開始
- ・動画は、市内の子どもたちが登場し、いきいきと仕事を体験する様子を撮影
- ・おしごとチャレンジの魅力を広く発信するとともに、仕事体験講座への参加を促進



三原市の未来を拓くイノベーション



関係人口の創出



情報発信の拠点



インバウンド



交流人口の拡大



そして三原市は・・・

広島県外の事業者や団体と共有したビジョンに向かって、【ともに課題解決に取り組み】、かつ、
【スピード感を持った対応ができる】自治体です。

«実績紹介»



■デロイト トーマツ グループ
ワーケーションプログラムの開発および実証



■wash-plus
首都圏での地方自治体アンテナショップの実証



■台湾出身プロボノ
観光プロモーション動画の制作および発信



■sleek water
ケーブルパーク（水上スポーツ）の実証

今夏実証に向
けて調整中！



首都圏での地方自治体アンテナショップ実証

«株式会社wash-plus»

コインランドリー事業を、首都圏を中心に店舗展開。店舗の一部を活用する
店舗併設ランドリーをベースに、今回の取り組みへ発展。



全国初の民間主導型 特産品販売ショップ 「リレーべース」

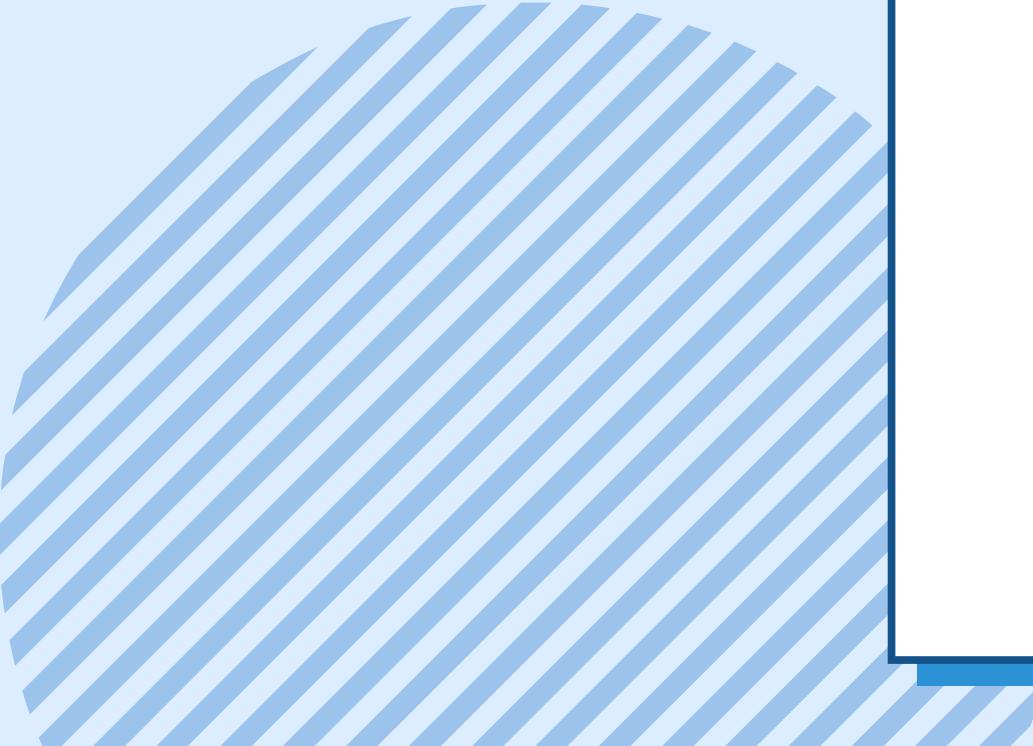
(株)空・道・港

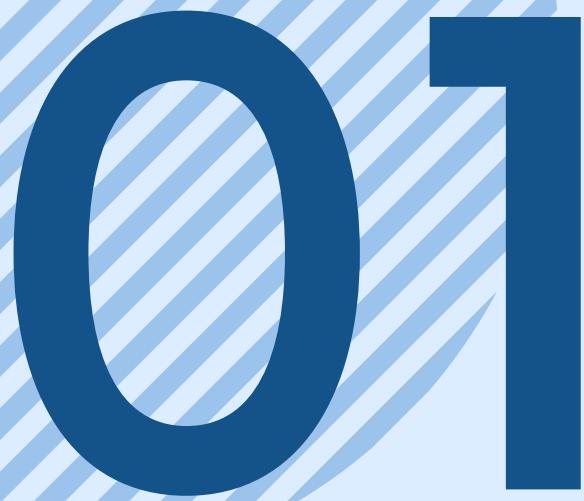
(株)wash-plus

三原商工会議所

三原市

目次

- 
- 01** リレーベース
 - 02** アンテナショップ
 - 03** 事業内容
 - 04** 今後の展開



01

リレーべース

01

リレー
ベース

“全国初”の民間主導型 アンテナショップ



Point!

三原を全国にPRするための連携

三原市が課題の一つとして捉えている
「首都圏への三原市のプロモーション」
において、民間企業ならではの発想とコ
ラボレーションによって、特産品販売や
観光情報発信、ふるさと納税PRなどを
通して課題解決の一翼を担う。



02

アンテナショップ

02

アンテナ
ショップ

アンテナショップ
↓
「自治体主導型」
特産品販売ショップ

※広島県はブランドショップ
店舗名「TAU」（東京 銀座）

利点と課題

利 点	課 題
首都圏の一等地に立地	各市町の販売面積に制約
県産品が多く集まる	個別のプロモーション力
アンテナショップの認知度	企画・運営の柔軟性
アンテナショップの信頼性	多店舗展開のハードル

市区町村主体店舗で減少傾向

年度	都道府県 (独立店舗)	都道府県 (集合型店舗)	市区町村 (独立店舗)	市区町村 (集合型店舗)	独立店舗計	集合型店舗計	合計
平成20年 (2008)	30		6				36
21年 (2009)	33		10				43
22年 (2010)	35		14				49
23年 (2011)	37		16				53
24年 (2012)	34		20				54
25年 (2013)	38		16				54
26年 (2014)	39		13				52
27年 (2015)	42		13				55
28年 (2016)	38	4	16	7	54	11	65
29年 (2017)	38	4	18	12	56	16	72
30年 (2018)	38	4	20	14	58	18	76
31年 (2019)	39	5	21	14	60	19	79
令和 2年 (2020)	38	4	24	15	62	19	81
3年 (2021)	37	4	25	5	62	9	71
4年 (2022)	36	3	23	5	59	8	67

(一財) 地域活性化センター2022年調査「2022 年度 自治体アンテナショップ実態調査報告」より抜粋

兵庫県は公民連携型で展開

公民連携型アンテナショップの認証 先行実施

- 首都圏で兵庫の物産等を取り扱う店舗等を**公民連携型アンテナショップとして認証【全国初】**
- 兵庫の**魅力発信力を強化し、兵庫への人・モノ・投資・情報の大きな流れを加速**



令和5年3月15日時点で16店舗を認証



03

事業内容

リレーベース（Relay Base）の由来と込めた想い

○relation(ship)

意味：関係、つながり

○relay

意味：リレー、中継

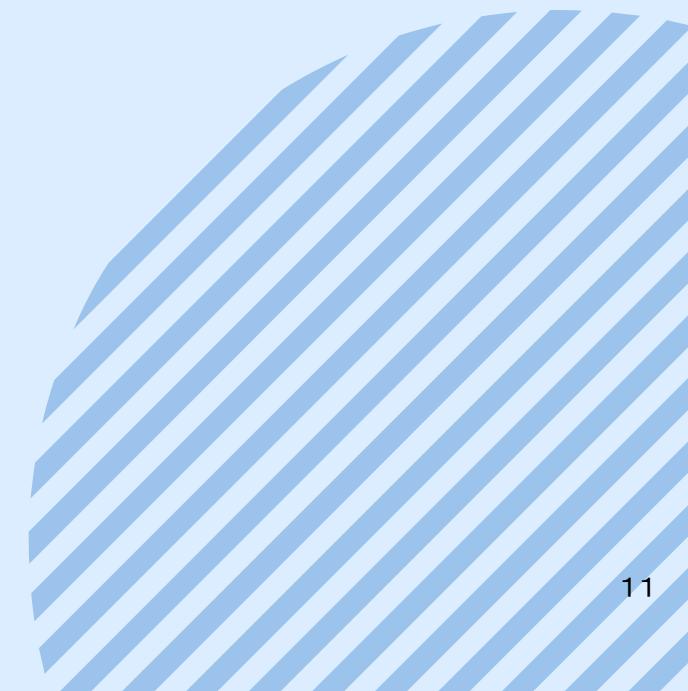
○base

意味：拠点

まちや人・食などを市外の人と結び付け
複数の関係者が同じGOAL（まちの活性化など）を見据え、
地域の枠を超えた連携を紡ぐ場所（事業）にしたい（造語）

リレーベース (Relay Base) のコンセプト

- ・ ショップを通して新たな発見を
- ・ ショップを通してまちの魅力を
- ・ ショップを通して関係の創造を
- ・ ショップを通して経済の活力を
- ・ ショップを通して面での賑わいを
- ・ ショップを通して人生に豊かさを



リレーベース（Relay Base）の特徴とキーワード

特徴1) 民×民による運営

特徴2) 自治体の取り組みも意識した施策MIX
(シティプロモーション、ふるさと納税などのPR)

特徴3) 単市の商品を販売(原則)

特徴4) 多面展開(複数店舗化)も見据えた広がりの可能性

【キーワード】

①関係人口創出、シティプロモーション

②収益化=継続性

③消費者シェアリング=単市だけではなく面での賑わい(他市へも波及)

リレーべース（Relay Base）のシンボルロゴ



頭文字の「R」をモチーフに、1つのラインがクロスし、まちと人々が繋がっていくことを表現。
そのまちに根付き親しまれている特産品（食品）を主に取り扱うことから、食の美味しさを訴求できる
「オレンジ」をメインカラーに採用。

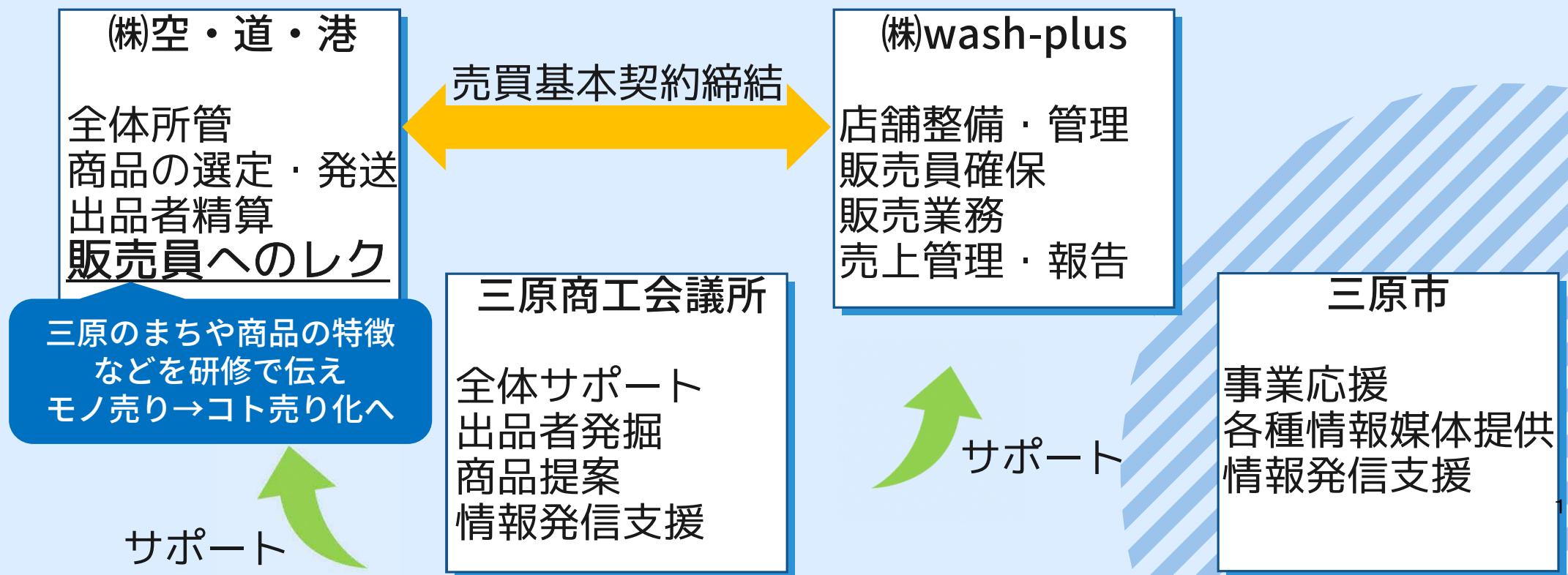
03
事業内容

リレーべース（Relay Base）の店舗イメージ（高田馬場店）



三原の位置関係やふるさと納税のHPリンクなども表看板に掲載。また、無人の時間帯でも三原の特産品が購入できるよう、冷凍自動販売機を設置する計画。（令和5年9月期にオープン予定）

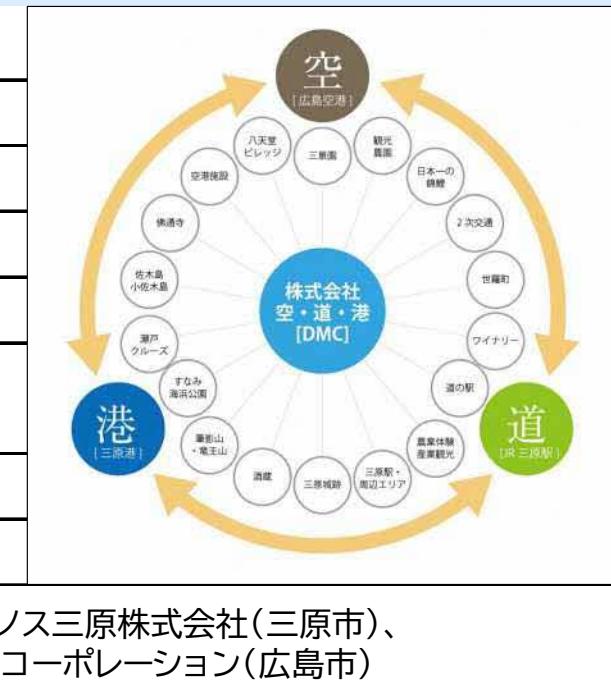
リレーベース（Relay Base）の運営



(株)空・道・港（地域連携DMO）について

【会社概要】

法人名	株式会社 空・道・港（そら・みち・みなと）
設立	2020年(令和2年)1月29日
代表者	代表取締役 森光孝雅（株式会社八天堂 代表取締役）
本社所在地	広島県三原市宮浦3-31-7
オフィス	<オフィス兼広島スカイポート営業所> 広島県三原市本郷町善入寺用倉山10064番196-2
代表電話番号	0848-60-8380
資本金	3,000万円
出資企業	株式会社八天堂(三原市)、株式会社住創(三原市)、テクノス三原株式会社(三原市)、 株式会社阪井養魚場(三原市)、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション(広島市)





04

今後の展開

他市でもこのスキーム（輪）を広げるため
リレーベース事業を公認制に

(例) 市・商工会議所・観光協会などが応援文書を
発行することで公認付与（ロゴの使用許諾など）

リレーベース (Relay Base) + まちの名前
という多面的な広がりを視野に

まちを盛り上げるのは
民間主導と自治体との連携から

リレーべース (Relay Base)

